単施設用

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	16165
課題名	神経内分泌腫瘍における Vasostatin を中心としたクロモグラニンＡ関連分子の役割に関する研究
研究期間	倫理委員会承認日　～　西暦 2020 年 3 月 31 日
研究の対象	西暦 1997 年 1 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日の間に当院で手術もしくは生検検査を受けて病理組織額的に神経内分泌腫瘍と診断された方
利用する試料・情報の種類	■診療情報（詳細：病歴や治療歴、カルテ番号、生年月日、イニシャル、病理検体番号、年齢や性別、画像検査や病理検査の結果、治療内容、その後の経過などの診療情報等） ■手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：膵臓や胆道、消化管等） □血液 □その他（　　）
研究の意義、目的	神経内分泌腫瘍は世界的に増加している病気で、世界保健機構では腫瘍増殖の指標と考えられている Ki67 分子や細胞核の分裂像をもとに悪性度を決めることを推奨しています。しかしこれらの指標は腫瘍内の部位によってばらつきがあり、さらに治療効果や薬剤選択の予測には使えません。私たちは神経内分泌腫瘍が産生するクロモグラニンＡという物質に注目しました。クロモグラニンＡは分解されて様々な物質になり、様々な効果を示します。このクロモグラニンＡに関連する物質が、神経内分泌腫瘍の悪性度の判定や、治療効果の予測、薬剤選択の予測となりうるのかを検証するのが本研究の目的です。
研究の方法	生検もしくは手術によって病理学的に神経内分泌腫瘍と診断された方が対象となります。診断に使われたのち保存されている組織を用いて、クロモグラニンＡ関連物質の免疫染色を行い、発現量を評価します。さらに診療情報から得られた各種データを比較することによって、クロモグラニンＡ関連物質が悪性度判定や治療効果の予測に役立つかを評価します。
その他	当研究は講座の研究費を使用して行われます。特定の企業の支援等を受ける予定はありません。
お問い合わせ先	**本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。** **また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。**

	照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 研究責任者 旭川医科大学内科学講座消化器血液腫瘍制御内科学分野 特任助教　笹島順平 〒078-8510 北海道旭川市緑ヶ丘東２条１丁目１－１ 電話番号　0166-68-2462 FAX　0166-68-2469